



青き風

CHANCE CHALLENGE CHANGE

石巻市立石巻中学校だより

文責：山内

—石中心得—

自主 自律 品位

第 20 号

R5. 10. 30

10年後の
自分…

11月は将来を考える月

朝夕冷え込むようになり、紅葉が美しい時季になりました。

いよいよ11月に入ります。11月は「自分の将来を考える月」として、学習指導と進路指導の充実を図る月にしたいと考えています。ご家庭におかれましても、お子さんの将来や進路について、親子の語らいの時間をとっていただければ幸いです。

特に3年生は中学卒業後の進路目標の決定と、その実現のためのプランを立てる月です。11月2日(金)に進路説明会を行い、月末には三者面談も予定しています。3年生の子どもたち一人一人が15の春を笑顔で迎えることができるよう、教職員一同、全力で応援していきたいと思ひます。

11月の行事予定



2日(木)～9日(木)は中間考査前部活中止期間、
14日(火)と15日(水)は2年弁当の日です。

日	月	火	水	木	金	土
29	30 進路会議	31	11/1 全校集会(6h) 生徒会の日 部活なし	2 3年進器湖会 漢字検定(放課後) 部活なし	3 文化の日 部活なし	4 部活なし
5 市総合防災訓練 引渡訓練 教育実習終了	6 振替休業日 (11/5分) 部活なし	7 部活なし	8 部活なし	9 後期中間考査 部活なし	10 教育講演会	11
12 4校PTA球技大会 泉町内会文化祭 (吹奏楽部参加)	13 作曲コンクール (校内実施)	14 2年職場体験 2年弁当の日	15 2年職場体験 2年弁当の日	16	17 臨時休業日 (3-1授業) (石教研一斉授業研究日)	18
19	20 3年三者面談①	21 職員会議 部活なし	22 3年三者面談②	23 勤労感謝の日	24 3年三者面談③	25 (石小100周年記念式典)
26 剣道県新人大会	27 3年三者面談④	28 3年三者面談⑤	29 3年三者面談⑥	30 3年三者面談⑦	12/1 全校集会 生徒会の日	2

※ 過日プリントを配布してお知らせしておりましたが、**11月5日(日)**は、石巻市の総合防災訓練日として市内全小中学校が**登校日**となり、本校では通常登校の後、午前中に避難訓練、防災学習の授業、引き渡し訓練を行い、**昼食なし**で下校となります。なお、その**振替休業日**は**11月6日(月)**です。

※ **後期中間考査**(11/9)は、国語・数学・社会・理科・英語の5教科で、各50分のテストです。

※ **11月12日(日)**に**4校PTA球技大会**が開催される予定です。ふるってご参加ください。

※ **11月17日(金)**は、石巻(2市1町)教育研究会の一斉授業研究日であり、本校は**臨時休業日**(自宅学習日)となりますが、阿部葉奈教諭が研究授業をする3年1組(音楽)のみ午前中登校日となります。3年1組の当日の詳細な日程は後日お知らせします。

生徒会認証式を行いました

第18号で、新生徒会長・副会長をお知らせしていましたが、新執行部員が決定しました。
10月26日(木)に生徒会認証式を行い、新執行部員に認証状が渡されました。紹介します。

- 会長 …杉浦泰地くん(2年)
- 副会長…伊藤愛純さん(2年)、武川陽咲さん(1年)
- 会計 …千葉 優さん(2年)、劉 一明くん(1年)
- 書記 …内海七那さん(2年)、水澤雪紗さん(1年)
- 総務 …阿部匡尋くん(2年)、蜂谷海斗くん(2年)
熊谷綾華さん(1年)、古藤野 實さん(1年)
熊谷綾乃さん(1年)

執行部の仕事は、生徒会のため、人のための仕事ですが、人は人のための活動を通して大きく成長します。石中生徒会の頼もしいリーダーとなることを期待しています。

今年度、よりよい生徒会づくりのために力を尽くしてくれた旧執行部の皆さんに感謝したいと思います。門中と統合した後の石中の基礎を中心となって築いてくれました。どうもありがとう。人のための活動にチャレンジした皆さんは、きっと大きくチェンジ(成長)したことと思います。

教育実習生4名が実習をしています ~11/5

○小野寺遙奈 先生

【出身】門脇中 【在籍】東京家政大学 【学級】1-1 【教科】英語 【部活】総合文化部

○岩澤玲華 先生

【出身】石巻中 【在籍】仙台大学 【学級】2-3 【教科】保体 【部活】ソフトボール部

○今野 仁 先生

【出身】石巻中 【在籍】仙台大学 【学級】3-3 【教科】保体 【部活】男子テニス部

○葉原虎之介 先生

【出身】矢本一中 【在籍】宮城教育大学 【学級】1-3 【教科】美術 【部活】男子バスケ部

石中生のチャレンジ!

〈宮城県中学校新人陸上競技大会〉

【中学共通男子走高跳】

第8位 相澤佑柊くん(2年)

【中学共通男子四種競技】

第4位 福村晃大くん(2年)

〈石巻地区中学校生徒弁論大会〉

優秀賞 吉本青渚さん(3年)

演題「受け止める」

〈石巻地区少年剣道錬成大会〉

【中学男子個人I部】

第3位 吉田修也くん(1年)

〈水道に関する作品コンクール〉

【図画の部】

入選 高城和花さん(3年)

【標語の部】

入選 三浦にこさん(1年)
遠藤あいりさん(1年)
鈴木真綾さん(2年)

山内の“ひとりごと” Vol.9

ロング

自画自賛と言われてしまいますが、合唱コンクールは私のこれまでの教員人生の中でもトップクラスの質の高さでした。群鷗祭も、石中のような規模で実施している学校はなかなかありません。子どもたちも、そして先生方もたくさん心の汗を流した「実りの秋」だったと思います。

さて、法律では、9教科、学活、道徳科、総合的な学習の時間の授業は、それぞれ実施すべき標準時数が定められているので、「うちの学校では国語はしません」などということではできません。しかし、特別活動の中の「学校行事」と「生徒会活動」、そして教育課程外の「部活動」については一部分を除いて定めはありません。つまり、各学校に任せられています。ですから、運動会や文化祭を行っていない学校もありますし、生徒会の委員会活動をしていない学校もあるようです。部活動を行わない学校があっても法的には問題ははありません。でも、石中では、机上の学習に加えて、特別活動を重視しています。なぜなら、特別活動はその人の「土台」をつくる活動だと思っているからです。学生時代は自分の「土台づくり」です。特に、心と頭と体が大きく成長する中学時代は、どのくらい広い土台をつくれるかによって、その後の人生の「伸び」が変わってくると思っています。ピラミットの形で例えると、土台となる底面の面積が小さければ、積み上げる高さも量も少なくなり、土台を広くすれば高くたくさん積み上げることができるというわけです(よく「針の上には石は乗せられない」と言いますよね)。つまり、その後の人生を通して自分の様々な力を伸ばし高く積み上げるためには、素地となる広い土台づくりが必要だと思っています。そういう意味で、石中の秋は、子どもたちの土台をいっぱい広げることができた秋になったなあと思っています。